

東北ブロックの社会資本の重点整備方針

1 東北ブロックの現状と課題

1. 東北ブロックの特徴

広大な面積と豊かな自然環境

東北ブロックは本州の北部に位置し、国土全体の約2割を占める広大な面積を有し、面積の70%が森林であり、起伏に富んだ地形で、都市間距離が長い。また、南北に連なる脊梁山脈によって地形的に地域が分断され、面積の約85%が豪雪地帯等であるなど、厳しい自然条件となっており、地域間交流や産業、人々の暮らしに大きな影響を与えている。

しかしながら、四季折々の変化を楽しめる美しい自然資源に恵まれていることに加え、水資源も豊富である。また、環日本海と環太平洋の2つの交流圏を繋ぎうる特徴を有するとともに、他地域に比べ中国東北部やロシアに近く、国際物流等の拠点を形成する上で有利な位置にある。

自然災害については、東北ブロック周辺では地震発生回数が多いほか、津波や風水害、土砂災害、火山活動、豪雪等の被害を受けている。

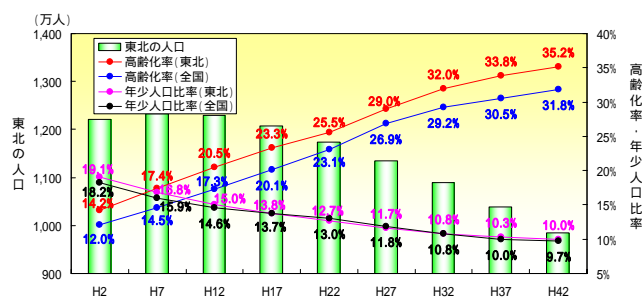
食料とエネルギーの高いポテンシャル

産業面では、第1次産業への取組が活発であり、米をはじめ、農畜産品、林産品や水産品等が高い全国シェアを占めるとともに、各県の食料自給率は全国上位の水準であり、四季を通じて、安全で多様な食材を全国に供給している。さらに、立地する発電所の総出力は全国で最も高く、我が国の安定的食料供給と首都圏への電力供給に大きく貢献している。

2. 東北ブロックにおける近年の状況変化

(1) 人口減少と急激な少子高齢化

東北ブロックでは、平成8年をピークに人口が減少に転じており、高齢化率は平成17年時点で約23%と、全国平均を上回っている。また、平成42年(2030年)には高齢化率が約35%になると見込まれており、将来的には、集落の消滅危機やコミュニティの崩壊、担い手の不足や減反政策等による耕作放棄地の増加、里地里山の荒廃等、様々な問題が、より一層深刻化する恐れがある。



出典：国立社会保障・人口問題研究所資料

図1 東北ブロックの人口と高齢化率の推移

(2) 多発する自然災害

東北ブロックでは、岩手・宮城内陸地震等の大規模地震や豪雨、豪雪等、多くの自然災害が発生し、甚大な被害を受けており、過去5年間の総被害額は、東北ブロック全体で1兆円以上となっている。東北ブロックにおいて、100年後には、降水量が現在よりも1.22倍に増加すると予測されるなど、今後は、地球温暖化に伴う気候変動により災害リスクの高まりが予想



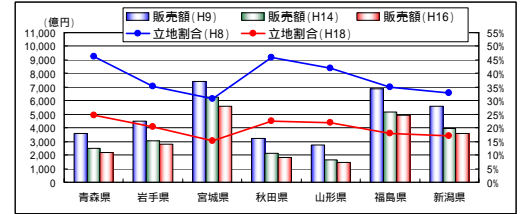
図2 岩手・宮城内陸地震(H20.6)における被害状況(祭時大橋)

されている。

また、仙台湾南部海岸等沿岸部では、海岸侵食の進行によって、砂浜の持つ防災効果の低下、自然環境や海岸景観に影響が生じている。

(3) 中心市街地の空洞化

これまでの東北ブロックの都市部では、大型小売店や公共施設の郊外立地による都市機能の拡散やモータリゼーションの進展、居住人口の減少、中心市街地の商業地区が顧客・住民ニーズに十分対応できていないこと等により、中心市街地における商店街の「シャッター通り化」や商品販売額の減少等、空洞化を招き、まちの賑わい喪失に繋がっている。



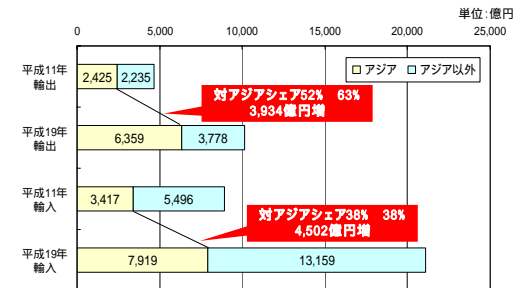
出典：経済産業省「商業統計調査」、東洋経済新報社「全国大型小売店総覧」

図3 中心市街地における大型小売店の立地割合と年間商品販売額の推移

(4) 新たな産業経済活動の兆し

東北ブロックの実質経済成長率の5年平均値(平成13年～平成17年)は0.9%と全国よりも低い。

また、東北ブロックの輸出入額の全国シェアは、輸出は1.2%、輸入は2.8%に止まっているほか、自地域内の港湾でコンテナ貨物を取り扱う割合が全国平均に比べて低い。一方で、経済成長を続けるアジア諸国等との貿易量の増加や、自動車及び電子機器製造関連企業の高速道路沿線への進出表明等、新たな産業経済活動の兆しがみられる。

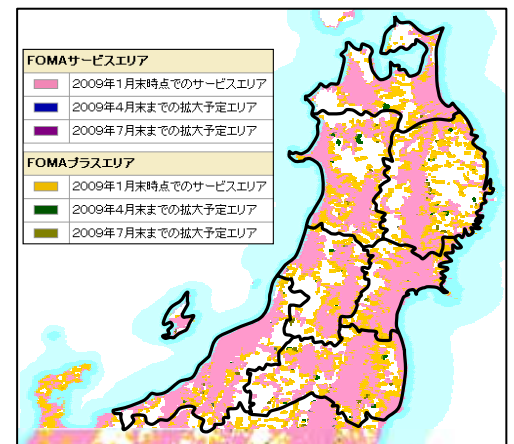


出典：財務省「貿易統計」

図4 東北ブロックにおける輸出入相手国の構成

(5) 情報通信サービスの格差

情報通信技術の飛躍的な発達により、行政システムや防災・交通等の管理システムだけではなく、医療面や教育面等においても新たな展開がみられるが、東北ブロックのブロードバンドサービスに係る世帯普及率は44%で全国値より低く、携帯電話の不感地帯も総面積の約6割と多く存在している。



出典：NTTドコモHP

図5 携帯電話(FOMA)のサービスエリア

(6) 社会資本ストックの老朽化

東北ブロックの社会資本ストックの多くは、高度経済成長期に集中投資し建設されたため、建設後30年を経過し、社会資本ストックの老朽化が進んでいる。



図6 本荘大橋斜材破断